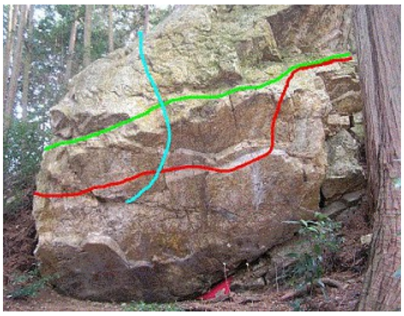
飯能 三吉ボルダー

2017.2.16 rctK



ここは、昔「岩と雪」に紹介された飯能にある小さな岩場で、この地で昔から活動していたボルダラーにより設定された「鉄人トラヴァース」があるボルダーである。以前は良く知られたボルダーだったが、最近忘れられた存在となっているようなのでここに紹介しておきたい。

三吉稲荷神社の裏というより、裏の沢を挟んで一つ西隣の尾根にある。神社に入らず、手前の右に入る道に入り、「美杉台大河原ハイキングコース」を少し登ると、「白伸堂」というお堂があり、岩場はその北側にある。

車は三吉稲荷の登り口に置けるかは現在未確認である。駐車場は飯能河原周辺は有料だが、無料で市民会館周辺のものを利用できそうである。

ところで、その後、その名前から想像するイメージと、実際の課題を見たクライマーの感じ方に、あまりにも乖離があったためか、誌上で茶化されたことがあった。どんな課題やルート、岩でもそのクライマーやボルダラーの思いが籠っているものである。易しいから、小さいからといって低質なものではなく、また、難しい、大きいからといって高質なものではなく、個人個人の感じ方ではあると思うのだが。それが分からず、相手をからかって喜ぶような態度は、真に岩が好きな人とは思えず、同時に、その人の人間性を疑ってしまう。個人的に感じたことを真摯に綴れば良いのではないか。それで売れなければ、もともとその雑誌の質が低かったということである。